



神埼市 議会だより



子どもたちに人気の日の隈公園キッズパーク

6月定例会

8月定例会は8月26日開会予定です。

第61号

令和4年8月10日
2022年

議長就任のあいさつ

神崎市議会議長 田原和幸

市民の皆さまには日頃から、神崎市議会に対して温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

令和4年4月27日に開催されました臨時議会において、神崎市議会第9代議長に就任致しました。大変光栄でありますとともに、議長の重責に身の引き締まる思いであります。

なお、今回の市議選では定数を大幅に上回る立候補者があり、皆さまの市政発展への意気込みを感じました。議席を得た我々は市民の負託に応えるべく、市長としっかり議論を重ね、市民のための施策を実施していくと決意しております。

コロナ禍や市民の安心安全等、様々な課題を解決していくためには、市民の皆さまの声に耳を傾けるとともに、執行部と切磋琢磨しながら議員全員で知恵を出し合い、創意工夫と努力を積み重ねることが重要であると考えております。私としても、議長の職を全うすべく、これまで以上に高い使命感をもって、公平・公正な議会運営に誠心誠意、努めてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、今後とも市議会に対する温かいご支援並びに、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



副議長就任のあいさつ

神崎市議会副議長 野副芳昭

この度、令和4年4月27日の臨時議会において副議長に選任され、議会での果たすべき役割がこれまで以上に大きいものと感じております。

市内外で直面するさまざまな課題や問題点などの難局を乗り越えていくためには、政治の果たす役割は大きいものです。議会制民主主義にのっとり、議会の公平・公正な運営に努め、市民の皆さまの期待と信頼に応えるべく、しっかり議長を支え、副議長の役職に最善の努力をいたします。市民の皆さまのご理解のもと、市の発展のため「一意専心」の気持ちで努める覚悟であります。

今後とも、市民の皆さまの議会に対してのご支援のほど宜しくお願い申し上げ、副議長の就任のご挨拶といたします。



新たな議会体制の紹介

令和4年4月に行われた神崎市議会第2回臨時議会において、神崎市議会の新たな議会体制が決定しました。各委員会等の構成を紹介します。



総務常任委員会（6名）

木原 憲治 委員長 佐藤 知美 副委員長
福田 清道 委員 野副 芳昭 委員
平山 文也 委員 大野 秋人 委員



SDGsの推進と異常気象による豪雨対策を、行政と連携を図り、官民一体となって安心安全な街づくりに邁進していきます。

委員長 木原 憲治

文教厚生常任委員会（6名）

永沼 彰 委員長 原口ひさよ 副委員長
田原 和幸 委員 白石 昌利 委員
増田 紀之 委員 末次 勝 委員



結婚、出産、子育て、教育、医療、介護、健康づくり、など活発な議論で市民の皆さまの福祉の向上と生きがい創りを支えます。

委員長 永沼 彰

産業建設常任委員会（6名）

中野 均 委員長 徳川 博人 副委員長
山口 義文 委員 野口 英樹 委員
服巻 玉美 委員 副島 英樹 委員



災害、事故の無い市民が安心する、明るく元気な活気ある街づくりに取り組んでいきます。

委員長 中野 均

議会運営委員会（6名）

福田 清道 委員長 山口 義文 副委員長
原口ひさよ 委員 白石 昌利 委員
服巻 玉美 委員 大野 秋人 委員



市民の代表である多数の議員で構成される議会を民主的、かつ効率的に運営するため、議長の諮問的機関としてしっかりと取り組んでいきます。

委員長 福田 清道

議会広報編集特別委員会（6名）

佐藤 知美 委員長 平山 文也 副委員長
白石 昌利 委員 副島 英樹 委員
徳川 博人 委員 末次 勝 委員



議員の一般質問の趣旨、各常任委員会の議案審議の状況を事実に基づいて読者に解りやすく、編集作業を行っていきます。

委員長 佐藤 知美

議会改革検討特別委員会(18名)

野副 芳昭 委員長 平山 文也 副委員長
他全議員（16名）



新たになった議会を有権者の議会に対する関心を深め、期待を高める方策を議論していきます。

委員長 野副 芳昭

令和4年度予特別委員会(17名)

佐藤 知美 委員長 服巻 玉美 副委員長
他議長を除く全議員（15名）



執行部が提案する予算について、市民の公共の利益に共しているか、全議員で審査を行ってまいります。

委員長 佐藤 知美

○一部事務組合議会議員（神崎市選出）

組合名	議員			
佐賀中部広域連合 (2名)	野副 芳昭	白石 昌利		
佐賀県後期高齢者 医療広域連合 (1名)	増田 紀之			
神崎市・吉野ヶ里町 葬祭組合 (4名)	田原 和幸	山口 義文	永沼 彰	佐藤 知美
佐賀県東部環境 施設組合 (3名)	中野 均	原口ひさよ	田原 和幸 (議長)	

※1 一部事務組合とは、複数の地方公共団体等が行政サービスの一部を、共同で行うことを目的として設置する組織です。一部事務組合には議会が設置されており、市議会ではそれぞれの組合議会に議員を派遣します。

※2 佐賀県東部環境施設組合同規約により、選出議員3名のうち、議長は充て職となります。



令和 4 年 4 月 第 2 回 臨時 会

専決処分の承認を求めることについて

- ア、議案第 35 号 令和 3 年度神崎市一般会計補正予算 (第 13 号)
- イ、議案第 36 号 令和 4 年度神崎市一般会計補正予算 (第 2 号)
- ウ、議案第 37 号 神崎市税条例の一部を改正する条例
- エ、議案第 38 号 神崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

上記専決処分に係る議案が、令和 4 年 4 月 28 日の臨時議会において審議され、4 議案とも全員賛成で承認されました。

《議案第 35 号》 (賛否 : 全員賛成)

令和 3 年度一般会計補正予算 (第 13 号) …補正額 2 億 9,570 万 3 千円

農地・農業用施設災害復旧事業

Q 農地・農業用施設災害復旧事業について、事業の補助率はどうなっているか。また、災害復旧事業において、受益者負担、市独自の負担が発生するのか。

A 令和 3 年度の補助率は、96.9%、施設については 99.4%となっている。分担金については、市の分担金徴収条例に基づき、事業費から補助金を差し引いた分の 7 割を市が補助し、受益者が 3 割の負担となる。

林道施設災害復旧事業

Q 林道災害復旧事業において三谷地区の復旧工事はなされるのか。

A 三谷地区の上部の災害「5号」が対象となり、この事業で対応する。国庫補助の対象とならない部分については、令和 4 年度において予算を計上し復旧する。

※「5号」とは、各林道路線における起点からの災害査定箇所番号

《議案第 37 号》 (賛否 : 全員賛成)

神崎市税条例の一部を改正する条例

商業地等に係る令和 4 年度分の固定資産税については、100 分の 2.5 とするもの

Q 神崎市において、「商業地」に該当する地区はどこか。

A 路線価から土地の一筆一筆ごとに、評価額を出している。その中で一筆一筆を勘案していき、住宅が建ててある場合は住宅用地、店舗等の場合は商業用地として評価しており、一筆一筆の利用状況を見ながら課税している。

専決処分とは…

本来、議会が議決または決定すべき事項について、予算の執行が災害復旧で急がれる場合や、条例開始の時期が差し迫っているなど、特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がない事が明らかであると認められる時に、地方自治法の定めにより自治体の長はその議決すべき事件について処置することができる。この場合、次の議会において報告し、その承認を求めなければならない。

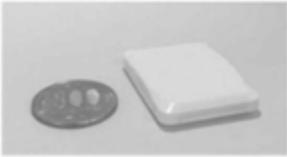


令和 4 年 6 月第 3 回定例会

6 月定例会は、令和 4 年 6 月 3 日～ 21 日まで開かれ、一般質問に 13 人が登壇し、神崎市政全般について質疑を行いました。

一般会計補正予算については、補正第 3 号で 14 億 865 万円、補正第 4 号で 811 万 6 千円が追加され、総額 198 億 6,179 万 4 千円となりました。ただし、「非常備消防費」のうち備品購入費については、消防団員の安全装備品としての役割を再度検討し、購入品目を見直す必要があり、安全装備品の再検討終了までの間、当該予算の執行については慎重に対処する旨の意見を付しました。

■ 主な補正

主な事業	補正額(千円)	事業の内容
消防施設費	30,709	消防施設の老朽化に伴う更新・改善等を行うことで、消防力の向上を目的に、計画的に整備を行う。 → 消防格納庫工事 6 カ所、積載車更新 2 台、消火栓取替 12 カ所 など
浸水センサ実証実験業務	2,400	国の実証実験にモデル自治体として参加。浸水状況を把握するシステム構築に向けてセンサの特性や情報共有の有効性等を検証する。 → 国が選定・支給する浸水センサ 浸水センサ例 … 3 地区 30 基設置 
中山間地防災備蓄倉庫整備事業	86,832	防災に必要な物資を備蓄する中山間地防災備蓄倉庫を脊振町の中心部に整備することで、防災力の向上及び市民の安全・安心に寄与する。 → 備蓄倉庫整備工事及び防災備蓄備品購入
・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	132,349	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、当該感染症のまん延の防止に係る 4 回目のワクチン接種に要する接種準備体制及び接種を行う。
子育て世帯生活支援特別給付金事業 ・ ひとり親世帯分 ・ その他世帯分	51,809	ひとり親世帯等の支援及び低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く非課税世帯）の支援のために、生活支援特別給付金を支給する。 → ・ ひとり親世帯… 270 世帯（見込み） ・ 低所得の子育て世帯（ひとり親を除く）… 340 世帯（見込み）

主な事業	補正額(千円)	事業の内容
中山間地域園芸産地活性化モデル支援事業	71,400	中山間地域の園芸振興、園芸野菜の面積拡大及び農業者の確保を行うため、必要な施設整備等を行う事業者に補助を行う。 → ピーマン選別・計量包装設備一式
農村地域防災減災事業	21,109	市内防災重点農業用ため池21カ所のうち18カ所の調査を計画的に実施。 → 調査内容…劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価
農業基盤整備促進事業	61,155	農業用排水路及び農道の改修要望があった路線について、緊急度を考慮し計画的に整備を行う。 → 排水路整備予定 3地区751m
神埼市活性化推進クーポン券支給事業（第3弾）	166,842	物価の価格高騰等が、市民生活や域内消費に与える影響は深刻なものであり、市民生活の負担軽減と市内経済に与える影響を緩和するために、市民全員に一律5,000円のクーポン券を支給する。 → ・対象者…予算議決の日に住民基本台帳に記録されている全市民 ・支給額…5,000円（500円券10枚）
【債務負担行為】 排水ポンプ車購入業務	債務負担行為限度額 259,532	近年の気候変動の影響による激甚化した豪雨による浸水被害に対処するため排水ポンプ車を導入し、その機動性を活かし浸水箇所の排水を行うことで浸水被害の軽減を図る。 → 排水ポンプ車4台（1台当たり0.5m ³ /秒） 納期は令和5年5月末
道路橋梁新設改良事業	188,024	市道の整備により、交通の円滑化、安全・安心の確保及び生活環境の改善とともに市道の機能向上を図る。 → ・単独事業12路線 ・過疎対策事業4路線 ・社会資本整備総合交付金4路線 ・道路メンテナンス補助金136橋
小・中学校教育ICT振興事業	60,996	平成28年度に導入した教育情報システム（校務系）端末の更新を行う。多要素認証に対応可能な端末整備を行い、セキュリティ対策を強化する。

これが聞きたい!



排水ポンプ車購入業務 債務負担行為限度額 2 億 5,953 万 2 千円

(事業の目的)

近年の大雨は気候変動の影響により激甚化し、また長期間降り続くため、河川の水位が上昇し、市内の小河川やクリークなどからの排水が困難となり、市内においては浸水被害が発生している。このことから、排水作業に必要な機材を車両に全て搭載した排水ポンプ車を導入し、その機動性を生かし、浸水箇所の排水を行うことで浸水被害の軽減を図ることを目的とする。

Q 排水ポンプ車購入について、納期が令和 5 年 5 月末になる理由が半導体不足ということになっている。この納期の進捗状況は今後どうなるのか。

A 現時点で、メーカーが出されている標準納期として 14 ヶ月と書いてある。すぐ発注をかけて来年の梅雨前には必ず導入をしたいということで進めていきたいと思っている。

Q 排水ポンプ車を実際に動かす時（水害、大雨時）に移動させるのは、誰が運転するのか、操作委託等を考えているのか。

A 移動・操作等、職員でやるのか、業者に委託するのか色々な方法があるようなので、納入までに研究していきたいと考えている。ただし、委託する場合も、職員は必ず 1 人はつかなければならないと思っている。

神崎市魅力発信事業 564 万 1 千円

(事業の目的)

神崎市の自然・歴史・文化など多彩な魅力を直接福岡都市圏に向けて情報発信を行い、知名度を高め、誘客促進に取り組むとともに、特産品などの PR により販路拡大に向けた展開を図ることを目的とする。

Q 神崎の PR 事業は、令和元年度から始まったと思うが、これまでどの様な内容の PR 事業をされているのか。

A FM 放送事業が令和元年度から始まり、令和 2 年度については、神崎市で 1 時間番組のラジオ放送を行うという事業を実施し、1,800 万円程度の総事業費になっていた。令和 3 年度については、CM の制作放送と福岡県からの誘客促進ということで年 4 回、ツアー客の誘致事業を実施した。昨年度の CM 放送については、60 秒の CM と 20 秒の CM の放送を行っている。今年度については、イベント、特産品など神崎市の魅力を前面に出していきたいと考えている。

Q 昨年度の周遊ツアーの内容と、また来たくなるような PR の実績は。

A 周遊ツアーは昨年度も 4 回行っている。味覚満喫ツアーや、冬の古代ロマンツアーで吉野ヶ里歴史公園の光の響イベントにも参加している。その他、わんぱく体験ツアーで、バーベキュー、女子限定で桜の名所を回っている。ツアー参加者からは、『大変良かった。』と感想をいただき、写真などを自身の SNS に投稿する協力をいただいている。

予算特別委員会の Q & A

総務企画部

Q 北部丘陵土砂採取場跡地利活用事業（事業費 861 万 7 千円）について、基本計画を作る前に基本構想を示してほしい。

A 基本計画と並行して、同時に構想計画を行う形で進め、検討委員会で諮っていただくように考えている。



北部丘陵土砂採取場跡地

Q DX 推進事業の家屋調書・国土調査成果デジタル化業務（事業費 1,191 万 3 千円）について、家屋調書国土調査成果デジタル化の業務委託料が計上されているが、デジタル化されたデータが故障等で消えた場合のバックアップは、どのようにされるのか。

A バックアップデータについては、クラウドに保管する。また予備でハードディスク等にも保管を行うので、データがなくなることはない。

Q DX 推進事業の公有財産管理台帳整備（事業費 2,247 万 5 千円）の予算状況で、委託料と使用料、賃貸料の計上があるが、来年度以降どのような費用がかかるのか。

A 来年度以降、必要となる経費は、使用料のシステム利用料である。1 年間当たり 66 万円のシステム利用料が毎年必要となる。

市民福祉部



現在の仁比山保育園の空調設備

Q 仁比山保育園空調設備改修事業（事業費 373 万 6 千円）について、改修工事は空調機の室外機、室内機、全てを改修（交換）するのか。

A 平成 30 年度に厨房に設置した電気式空調機以外は、室内機、室外機ともに全て改修（交換）を行う。

産業建設部



王仁博士顕彰公園の千文字碑

Q

王仁博士顕彰公園の利活用について、最近はコロナ禍でなかなか難しい状況だと思うが、来園者の状況は。

A

平成 30 年に開園し、今年で 5 年目となる。初年度来園者は 8 カ月間で 1 万 4 千人、令和元年度は 3 万 3 千人、令和 2 年度、令和 3 年度は 2 万 5 千人、2 万 6 千人となっている。

教育委員会

Q

中学校教育 ICT 振興事業備品購入費 2,102 万 4 千円について、教職員用の校務用端末を 81 台購入するとのことだが、この ICT 機器の更新は何年に 1 回する必要があるのか。

大体 5、6 年で更新となる。

A

平成 28 年度に導入した分の保守（サポート）が切れるため、端末更新に要する経費を計上している。

Q

5、6 年に一度、更新のための事業費が必要となるが、財源等の工夫はできないのか。

A

ICT の取り組みについては、国からも推進がなされ、中学生そして小学生まで全てに、タブレット PC を 1 人 1 台持たせる教育が進んできている。

財源については、臨時交付金とか、普通交付税においては、学校教育費の中で小学校費、中学校費において、毎年一定の基準によって交付税措置されている。

常任委員会の Q & A

総務常任委員会

《議案第 48 号》（賛否：全員賛成）

市営住宅本堀団地建築工事請負契約の締結について

Q

入札の条件について、予定価格、最低制限価格が設定されているが、入札説明会時に事前公表するのか。

A

予定価格については、事後公表にしている。最低制限価格についても、公告の中で設定する旨を伝え、公表については事後公表としている。



神埼市民の願いを意見書にして国に届ける

〈意見書第1号〉

教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げることになりました。今後は、小学校に留まることなく、中学校・高等学校での早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育活動をすすめるためには、さらなる学級編制標準の引き下げや教職員の定数改善が必要です。

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症対策にともない新たな業務も発生しています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、平成18年より国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進める事ができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、豊かな学びや学校の働き方改革を実現するため、さらなる少人数学級の推進や加配教員の増員等、教職員の定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に引き上げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

衆議院議長	細田 博之 殿	財務大臣	鈴木 俊一 殿
参議院議長	山東 昭子 殿	総務大臣	金子 恭之 殿
内閣総理大臣	岸田 文雄 殿	文部科学大臣	末松 信介 殿

産業建設常任委員会 視察研修

委員長 中野 均

○災害復旧工事の進捗状況は？

昨年 8 月の大雨により、住宅など 5 棟が全半壊し、地区の景観を活かそうと整備された棚田には、大量の土砂や流木を含んだ土石流が発生した、神崎町三谷地区の災害復旧状況を 5 月 20 日に視察を行いました。

三谷地区の現場においては、現在、農地・農業用施設災害復旧事業により、棚田に流れ込んだ土砂等の撤去が進んでいますが、まだまだ復旧半ばであり、今後、県の事業で治山ダム整備が行われるとの事があります。

また、地元区長を中心に、ふるさとの景観を取り戻すため奮闘されている住民方のご苦労に感謝し、三谷地区上部の林道崩落現場を視察しました。

※治山ダムとは、土石流の過度な土石流出を制御したり、山地の荒廃防止のために設置されるダム。



三谷地区の復旧工事状況

○流域治水の取組について

出水期を前に、六角川流域で取り組まれている「牟田辺遊水地」事業を含む、新六角川流域治水プロジェクトを研修するため、6 月 16 日に国土交通省武雄河川事務所へ研修に行きました。

遊水地は減災のため大雨時に河川の水を一時的に流し込む土地です。

六角川水系牛津川は、決壊や越水を度々起こし、特に平成 2 年の水害では流域に甚大な浸水被害をもたらしたとの事です。そこで国は平成 14 年に牛津川流域の多久市南多久町に「牟田辺遊水地」を整備し、普段は約 53 ヘクタールの農地として活用し、大雨の際は牛津川の水越流堤から流入し、約 90 万立方メートルを貯留できる機能があるとの事です。

国は、地役権を設定し、遊水地内の営農に制限はないが、ハウスや小屋等の設置には制限が



武雄河川事務所牛津出張所での視察

あるとの事です。実際、牟田辺遊水地が洪水調整の機能を果たしたことはこれまで 5 回あるとの事です。本市も 4 年連続で内水氾濫の被害が発生しており、今後、流域治水を検討する中で、今回の研修は非常に参考となりました。

一般質問

神埼市議会だより 第61号 (令和4年6月定例会)



佐藤 知美 議員

議員 ドリームパーク推進員、安全管理員、推進員補助の確保はどのように行われているか。

平山教育部長 推進員、安全管理員及び推進員補助の募集については市報等で行っている。

議員 推進員の方の話を聞くと、とにかく人手が足りないという事だが、人材確保の課題をどの様に捉えているか。人材確保については、事業に関わっている方々の知り合いへの声掛けで何とか維持されているようだが。

教育部長 推進員は令和4年度は8名で14教室を担当し、今のところ、推進員の必要数は確保でき

ドリームパーク推進員の確保と待遇改善を求める

答 待遇改善については、他市町の状況も参考に検討を行う



ている。安全管理員、推進員補助は必要数が確保できている学校と、不足している学校の隔たりが見受けられる。不足している学校については地域住民への協力の声掛けを行っている。

議員 推進員の謝金826円、推進員補助等の謝金500円という単価の根拠は。

坂井社会教育課長 推進員の謝金算出の根拠は、市で定められている事務補助の謝金単価一日当たり6,400円、これを時間単価に換えて算出。安全管理員、推進員補助については算出がはっきりしない。

議員 ドリームパークは平成16年からこの間、ボランティア活動という形で地域や安全管理員や推進員補助の方々の、「子ども達の笑顔を見ていきたい」「ドリームパーク

を継続していきたい」という思いで活動されているが、このままではという危機感を持っておられる。教育委員会としてどのように捉えられているか。

教育部長 安全管理員、推進員補助の謝金についても本当に交通費だけという感じで、しっかりと考えた。募集についても市報だけでなく、人材バンクも使い、公民館等にも資料を置いてPRをしっかりとやっていく。



子どもたちが楽しみにしているドリームパーク



中野 均 議員

議員 5月13日に本堀団地建替えに伴う解体工事の入札が実施されている。指名委員会の開催日と最低制限価格を設けた根拠は。

宮地財務等担当理事 令和4年4月19日に開催。その後、4月26日に当該工事の入札参加業者の推薦、入札執行に関する事項について審議結果を内川市長に説明。

議員 神埼市長選挙の期間中に指名委員会が開催され、新しい市長の任期が23日からと思うが、26日になつたばかりで十分説明されたのか。

財務等担当理事 当初予算で編成した中の事業

解体工事に最低制限価格は必要か

答 工事の品質確保を図る観点から導入



で、発注時期が定まっております、説明した。

議員 12社指名されているが、市内業者の8社あれば、十分対応できると思うが。また、皆さんの家庭で家を解体して更地にするとき、最低制限価格が必要か。

松本財政課長 当該工事に適用した理由は、ダンピング対策、また、工事の品質確保を図る観点。50万円以上の入札に対して制度を導入し、適正価格に努めている。

市長 私自身も勉強して、しっかりと対応していきたい。

江頭政策推進課長 市長から指示があつており、事務事業評価は行う。

最低制限価格：予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者であっても、最低制限価格を下回る場合には、これを落札者とせず最低制限価格以上で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。

行財政改革について

議員 事務事業評価と事業見直しをどう検討、検証されているのか。

江頭政策推進課長 市長から指示があつており、事務事業評価は行う。

様式第2号 入札結果表

工事番号	R4建住工第1号	予定価格(税込み)			
		39,259,000円	最低制限価格(税込み)		
工事名		市営住宅本堀団地建替事業既存住宅解体工事(1期工事)			
入札月日		令和4年5月13日(金)			
入札決定額		31,556,000円	3,155,600円		
入札者名	入札書比較価格	35,690,000円	31,556,000円		
入札者名	入札書比較最低制限価格	31,556,000円	3,155,600円		
入札者名	消費税及び地方消費税額	3,155,600円			
順位	業者名	第1回	第2回	第3回	備考
1	藤田建設(株)	辞退			
2	(株)松本建設	辞退			
3	(株)宮地工務店	辞退			
4	(株)松本組	辞退			
5	(株)福地建設	辞退			
6	田中工研(株)	24,500,000円	失格		
7	(株)千代田技建	31,950,000円			
8	松尾建設(株)佐賀支店	辞退			
9	牟田建設(株)	31,556,000円	落札		
10	三菱オプティクス三神(株)本社	辞退			
11	(株)ハットリ工業神埼支店	辞退			
12	(株)東山建設	35,500,000円			
参加 入札参加申請業者		12名	入札参加者	4名	

入札結果表

農林水産担当理事 千代田排水機場は平成2年度に整備され、それぞれの整備事業を活用し適正な

議員 排水機場の老朽化対策と筑後川堤防整備の状況について伺う。

松永農林水産担当理事 昨年8月の豪雨による対策を協議するため、県営浮島線流域治水検討会を設置し、東部農林事務所、東部土木事務所、吉野ヶ里町及び神埼市で流域治水の現状や課題、対策などについて協議検討を行っている。

議員 市内南部地区の被害対策について、近隣市町との連携はどのようにしているのか。



原口ひさよ 議員

維持管理に努めている。**嶋産業建設部長** 江見上流、下流及び浮島排水機場の3施設があり、昭和26年度にそれぞれ設置されている。設置から70年余り経過しており、ポンプの更新や、運転操作の見直し、除塵機の設置が必要である。筑後川堤防整備については、中津地区の墓地

移転が完了したこと、から、堤防・道路整備が今年度行われる。江見上流、下流及び浮島排水機場付近については、既存の樋門

や排水機場と併せた大規模な整備が必要であるが、国へ早急な整備を要望していきたい。

議員 高齢化が進む中で集落内水路や環境の整備が困難になつてきている。内水氾濫被害の軽減と生活環境改善促進を図るための集落内水路整備の考えは。



移転が完了した中津墓地周辺

産業建設部長 市内各地域で地域協働推進事業を実施されている。実施地区との整合性を図りながら研究していく。

議員 国へ早急な整備を要望していきたい

答 国へ早急な整備を要望していききたい

や排水機場と併せた大規模な整備が必要であるが、国へ早急な整備を要望していきたい。

議員 高齢化が進む中で集落内水路や環境の整備が困難になつてきている。内水氾濫被害の軽減と生活環境改善促進を図るための集落内水路整備の考えは。

産業建設部長 市内各地域で地域協働推進事業を実施されている。実施地区との整合性を図りながら研究していく。

議員 国へ早急な整備を要望していききたい

答

国へ早急な整備を要望していききたい

排水機場の老朽化対策と筑後川堤防整備の今後の状況は



一番ヶ瀬農政水産課長 市内にはみかん、倉谷柿等があり、気象条件を生かした果樹の生産が考えられるので、どのような

議員 耕作放棄地の施策について、果樹振興を進めたらどうか。

松永農林水産担当理事 機械更新に伴う事業の創設要望をはじめ国・県の新規の補助事業を注視しながら市独自の制度設計については、財源の確保を含め、令和5年度をめどに策定していきたい。

議員 営農組合、法人、担い手等に対する農業機械の更新で、市単独の事業は考えられているのか。

議員 営農組合、法人、担い手等に対する農業機械の更新で、市単独の事業は考えられているのか。



徳川 博人 議員



草木が繁茂する耕作放棄地の現状

議員 道の新規の補助事業を注視しながら市独自の制度設計については、財源の確保を含め、令和5年度をめどに策定していきたい。

議員 道の新規の補助事業を注視しながら市独自の制度設計については、財源の確保を含め、令和5年度をめどに策定していきたい。

議員 道の新規の補助事業を注視しながら市独自の制度設計については、財源の確保を含め、令和5年度をめどに策定していきたい。

議員 道の新規の補助事業を注視しながら市独自の制度設計については、財源の確保を含め、令和5年度をめどに策定していきたい。

神埼市内の地域毎の農業振興及び政策について

答

新規就農者・産地の育成を推進し支援したい



果樹が栽培できるか調査研究したいと考える。**議員** 道の駅構想について伺う。**農林水産担当理事** 道の駅は本市の存在をアピールする場である。市民にとってはこれまで知らなかった本市の発見の場として、また情報発信と合わせ、にぎわいのある町づくりを目指して検討していきたい。

高嶋ダム対策課長 3月13日に開催された地元説明会において、国からダムの湛水範囲が示され、

議員 城原川ダムも水源地对策特別措置法に基づいた地域振興が図れるのか。

議員 市は付替え道路やダム本体工事が完了するのはいつ頃と考えているのか。

花島ダム対策担当理事 城原川ダム事業の検証に係る検討報告書によると、建設事業着手からダム事業が完了するまで13年間程度と見込まれているが、現時点で工事が完了する時期については示されていない。



脊振地区で行われたダム事業説明会

議員 脊振の活性化のため、貯水型ダムを評価する考えが一部報道で示され、水没予定地域の方々はダム事業が遅れるのではないかと非常に心配されています。

議員 現工法を押し進め、市としては、これまでに以上で集団移転地の確保やダム周辺地域の活性化にしっかり取り組んでいきたい。

議員 水没住宅の戸数が20戸を下回ることが判明し、特別措置法の適用外となるが、今年度も振興計画の予算を計上しており、引き続き地域振興計画の策定に向けて取り組む。

市長 水没予定地区の方々に寄り添い生活再建を第一に考えることが市長の役目である。城原川ダム事業については、国が示す現工法を押し進め、市としては、これまでに以上で集団移転地の確保やダム周辺地域の活性化にしっかり取り組んでいきたい。

答 内川市長の城原川ダム建設に対する考え方について
水没予定地区の方々の生活再建を第一に考える

森田市民福祉部長 異常気象の要因とされる二酸化炭素排出量の削減や再生可能エネルギーの普及、促進と市民の方でもできる省エネルギーや節電、ホームページや市報による情報発信等を行い、防災・減災の観点からも地球温暖化対策に取り組んでいきたい。

議員 県内においては4年連続で「大雨特別警報」が発令され、各地で内水氾濫や土砂災害が起きている。気候変動による異常気象は国内だけでなく、全世界で猛威を振るいが甚大な被害が発生しているが、本市における温暖化対策は。



田んぼダムとして排水口に設置された止水板

久間防災危機管理課長 雨期時期の減災対策は。

その他の質問
・特定外来生物(アメリカザリガニ、アカミミガメ)対策
・パートナーシップ制度の導入について

議員 2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを首長または地方公共団体から公表された自治体を「ゼロカーボンシティ」と称されるが、本市においても是非宣言してほしいのですが。

排水、調整池や田んぼダム等の整備、排水機場の増強、新設、またポンプ車の導入や浸水センサの実証実験による設置等を計画し、自然災害から市民の生命財産を守る為ハード・ソフト両面から対策を実施していきたい。

答 異常気象による減災対策を何か考えられているのか
第2次神崎市環境基本計画の中で取り組んでいきたい



平山 文也 議員

議員 市長は先の広報紙でトレーニングファームに言及されているが、生産技術や経営習得のために有効な対策であり進めてもらいたい。退職世代の新規就農状況と、集落営農活性化プロジェクト促進事業での退職者の雇用はできるのか。

一番ヶ瀬農政水産課長

把握はしていないが若年層の新規就農と併せ、退職者の就農に期待をしている。退職者の雇用は事業の対象となる。

議員 市長は高性能農機具に対する補助に言及されたが、生産資材の高騰もあり市独自の支援は検討できないか。

市は高性能農機具に対する補助に言及されたが、生産資材の高騰もあり市独自の支援は検討できないか。



整備が中断している都市計画道路三本松線

農業の担い手対策について

答 地域農業の振興と担い手の確保に努めたい



松永農林水産担当理事

財源の確保を含めながら検討していきたい。

道路政策について

議員 広域道路網や幹線道路網の計画はどうなっているのか。

嶋産業建設部長 国道34号線は上犬童く大町橋間及び駅通り交差点改良が事業化されている。県道は、笹隈川く黒内川間の詳細設計と地質調査を今

年度実施。

議員 都市計画道路三本松線の今後の計画について、県道市武神崎線く旧長崎街道間は最低限整備すべきでは。

産業建設部長 県道神崎北茂安線から県道市武神崎線まで接続するという

ことは有効と考えている。

その他の質問

- ・ 通学路の整備について
- ・ 都市計画マスタープランについて



副島 英樹 議員

議員 千代田東部地区に3か所ある排水機場の能力及び設備状況について、また出来島地区に排水機場がないこと、黒津地区についても排水機場はあるが、能力は足りているのか。また増設するにしても黒津江川の川幅が狭いのではないか。今後排水機場の更新、増設等の計画はあるのか。

田中建設課長 現在のポンプの排水能力を向上させる必要があると考えている。神崎市南部地域の浸水被害対策については、国土交通省への要望書提出や毎年開催の市長と筑後川河川事務所長との意見交換会にても取り

意見交換会にても取り

洪水時の排水設備について

答 国へ排水機場の増設更新を要望していく



江見排水機場

上げ、排水機の老朽化に伴う施設の更新による機能増加をお願いしている。

一番ヶ瀬農政水産課長

千代田排水機場の排水能力については、筑後川下流土地改良事業を行った当時の計画基準雨量であり、農林水産省において

は令和4年度から令和6年度にかけて、最新の雨量データの統計分析検証結果を基に、土地改良事業計画が示されると考えて

いる。この計画を基に、

既存設備の能力向上や増設、施設の新設などについても見直しがあると考えている。本市としても、ハード面の整備についても、引き続き国・県に要望を行っていきたいと考えている。

その他の質問

- ・ 排水機場に隣接する堤防工事について
- ・ 神崎市の人口減少について

議員 千代田南部地域の
水害の原因と排水に対す
る取り組みは。
中島総務企画部長 短期
間の集中豪雨により水路
の水量が増加し、また筑
後川上流地域での降雨で
水位が上昇し、有明海に
よる自然排水機能が停止
し内水氾濫が発生した。
取り組みは、国・県管理
の河川や水路の整備、佐
賀導水路による城原川へ
の内水排除、排水機能か
らの強制排水や水門操作
等に対応している。また
幹線、支線水路の排水作
業を行っている。今後、
田んぼダムの取り組み、
排水ポンプ車の導入等を
行い、国・県・隣接の市



野副 芳昭 議員

市長の神崎市内の防災に対
する基本方針を問う

答 市としてあらゆることをや
り、国の力を借りる



町と連携し対応してい
く。
議員 城原川ダム事業に
対する市の取り組みは。
花島ダム対策担当理事
今後更なる事業のスピー
ドアップに向け、市とし
ては、ダム水没予定地区
の生活再建と周辺地域の
活性化に向けた地域振興
の取組を国や県と連携し
進めていく。
議員 河川整備について
は、柴尾橋付近の堤防を
含め早期完了を国にお願

いしては。
田中建設課長 柴尾橋付
近は今年度から測量や概
略設計に着手する予定。
ダム対策担当理事 城原
川の治水対策は、ダムと
河川整備がセットとなっ
ており、ダム建設と同
様、河川整備についても
事業推進を国に要望して
いく。

その他の質問
・ 中学校部活動の課題と
対策の考え方

議員 令和2年に神崎
町、千代田町区長会より
提出されている「神崎市
における治水対策及び内
水氾濫による浸水被害対
策について」の要望書の
その後の対応について。
嶋産業建設部長 毎年の
ように発生する浸水被害
の軽減を図るため、排水
機場増設及び排水ポンプ
の能力向上については
国・県に要望を行う。今
年度、江見上排水機場の
ポンプについては、ガス
タービン方式からディー
ゼルエンジン式への改修
が行われる。



神崎市が導入予定 (令和5年5月頃) の
排水ポンプ車
※ 0.5m³/秒 (25 mプール 17分 で排水)

議員 筑後川水系流域治
水プロジェクトに上げら
れている神崎市管内での



末次 勝 議員

神崎市南部地域内水氾濫対
策について

答 治水対策をハード・ソフト
で検討し、国・県へ要望



大雨が降った際に一時的に田んぼに水を溜める田
んぼダムのせき板の設置状況 (神崎市姉川)

対策は。
田中建設課長 クリーク
の先行排水、河川の浚渫、
護岸工事、田んぼダムで
ある。排水能力機能の向
上を図るため、黒内川、
尾崎川、馬場川、菅生川
の河川の浚渫や護岸工事
が完了している。クリーク
の先行排水は、大雨が
予想される日の前に基幹
水路等を管理し、水位を
低下させ冠水被害の軽減
を目的とし実施する。田
んぼダムについては、上
中流域での雨水を一時的
に貯留することによって
下流の流れ込みを抑制す
るものであり、今年度か
ら実施する。神崎市で
は、約395ヘクタール
の実施計画として、県内
では最大の取り組み面積
となっている。



福岡 清道 議員

議員 松本前市長は給食費無償化について段階的に取り組むと、2月議会です答弁されていた。内川市長は子育て支援の一端として、給食費の負担軽減をするという選挙公約で訴えておられた。無償化をするということなのか、その内容を問う。

市長 無償化はうたっていない。大事なことは子どもたちが給食を楽しみ、給食が待ち遠しい、そういう給食にするのが第一条件だと思っている。そのうえで完全無償化ではないが、保護者負担の軽減は約束する。

答 給食費の完全無償化を求める負担の軽減は約束する



子育て支援センター増設について

議員 現在市には、千代田町保健センター内に1ヶ所しかない。これを神崎町にあと1ヶ所作り、安心して子育てができる市にすべきである。

市長 私も子育てしたい神崎市を目指し、結婚から出産、子育て、住まい等を含め、役所内の各部署が横断的に集まり、プ

ロジェクトチームを作って子育ての支援策を提案するよう指示している。

内水面氾濫、洪水対策について

議員 来年導入するポンプ車はどう活用するのか。

田中建設課長 筑後川や田手川への排水の合流部などに配置し、内水被害の軽減化を図っていきたい。



千歳橋の鯉江樋門



野口 英樹 議員

議員 中津、出来島、迎島、大島地区の水害対策は。

嶋産業建設部長 国土交通省所管の江見上排水機場、江見下排水機場及び浮島排水機場の3施設による強制排水施設により対応している。設置から70年余り経過しており、老朽化が進んでいることから、早期の更新や除じん機の設置などの施設の充実も図る必要があると考えており、国に対し粘り強く要望したい。

議員 黒津地区の水害対策は。

産業建設部長 農林水産省所管の千代田排水機場が平成2年度に黒津地区

答 水害地域の方々は、一日も早く水害を無くしてほしい。内水氾濫被害の軽減を図るための対策を検討



内水氾濫被害のようす (出来島地区)

に設置されている。施設更新による排水機能増強が必要であると考えており、国に対し粘り強く要望したい。

議員 蔵戸、荒堅目、下板地区の水害対応は。

産業建設部長 三本松川排水機場及び馬場川排水機場の2つの強制排水施設により対応している。ポンプの排水能力をさらに向上させる必要があると認識しており、それぞれの排水機場についても、

県に対して、今後も強く要望していきたいと考えている。

議員 水害地域には、車や農機具等の避難場所が必要ではないか。

松永農林水産担当理事 現在、農業用機械の避難場所の確保状況や保険の加入状況について調査をしている。浸水被害から車両や農機具等を守るためのかさ上げ工事に対し、その経費の一部を補助金として交付している。

市長 まちづくりの主体は、あくまでも市民である。行政は市民の皆さんと協働して、魅力のあるまちづくりを進めていかなければならない。市民志向の原点、それはコミュニケーションである。市民と市役所との信頼関係を構築して、より

議員 今後ますます多様化する市民ニーズに的確に対応していくには、「市民が求める職員、時代が求める職員を目指して業務を遂行していく」と、総務企画部長は答弁された。これからの4年間、よりよいまちづくりを目指す市長の市政運営を伺う。



白石 昌利 議員



経年劣化により消失した路面表示 (安全の為、早期の改善を求める)

よいまちづくりを進めていきたい。職員には、柔軟な発想と広い視野を持ち、既存の枠組みにとらわれない意識の変革が求められている。情報にアンテナを張り、仕事への情熱と学習意欲を持って新たな課題にチャレンジする心構えが重要である。職員は、大いにやる気とチャレンジ精神で仕事に取り組み、そして、市民一人ひとりに寄り添った仕事をしてほしい。

議員 交通事故を防止し、安全、円滑な道路交通を確保する為、交通安全施設等の改善取組状況を伺う。

嶋産業建設部長 交通安全施設の老朽化による危険箇所の更新や、整備については、新規の交通安全施設の設置要望箇所を含め整理して、危険度の高い箇所から順次対応している。

交通安全施設の整備

「まちづくり」市民、時代が求める職員について
 答 市民一人ひとりに寄り添った仕事をしてほしい



《議会の動き》 (令和4年4月～6月)

- 4月15日 第234回佐賀県市議会議長会 (鹿島市)
- 17日 神崎市長・市議会議員選挙
- 25日 全員協議会
- 27日 第97回九州市議会議長会定期総会 (書面開催)
- 九州市議会議長会第1回理事会
- 27日～28日 令和4年4月第2回神崎市議会臨時会
- 27日 全員協議会
- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 議会運営委員会
- 議会広報編集特別委員会
- 28日 全員協議会
- 議会運営委員会
- 5月11日 全員協議会
- 13日 令和4年度防衛省全国情報施設協議会役員会 (岩手県)
- 18日 山口県岩国市議会建設常任委員会より行政視察
- 20日 産業建設常任委員会

- 24日 第2回九州市議会議長会理事会
- 臨時佐賀県市議会議長会
- 25日 第98回全国市議会議長会定期総会
- 全国市議会議長会 建設運輸委員会
- 26日 第124回市議会議員共済会代議員会
- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 31日 議会運営委員会
- 6月3日～21日 令和4年6月第3回神崎市議会定例会
- 3日 全員協議会
- 8日 議会広報編集特別委員会
- 10日 議会運営委員会
- 13日 全員協議会
- 議会運営委員会
- 14日 令和4年度予算特別委員会
- 15日 総務常任委員会
- 16日 文教厚生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 17日 議会運営委員会
- 21日 全員協議会
- 30日 議会広報編集特別委員会



新しい議会構成になり、さらに市民の負託に応えるために頑張ってまいります！

一列目

木原 憲治
 福田 清道
 野副 芳昭
 田原 和幸
 佐藤 知美
 永沼 彰

二列目

服巻 玉美
 野口 英樹
 山口 義文
 原口ひさよ
 白石 昌利
 中野 均

三列目

大野 秋人
 増田 紀之
 副島 英樹
 平山 文也
 徳川 博人
 末次 勝

編集後記

四月の市議会議員選挙後、議会だより作成に当たるとる議会広報委員会（六名編成）も初めて経験される方が四名と、新たな視野と感覚で取り組んでもらっています。読者のみなさんも、これからの議会だよりが、どの様に変化してゆくのか楽しみにしてもらえたらと思つて編集作業を進めています。

「読者のみなさん」、八月は一年間の中でも、平和をもっとも考える月です。

ウクライナでは、ロシアの侵略戦争から半年を迎えようとしています。が、いまだに停戦、和平の話も進まず、泥沼化の様相を呈しています。

戦争で物事の解決を図ることは出来ないというのが、過去の戦争における教訓です。ロシアはウクライナから即時撤退・ウクライナの人々に平和をと希求する思いです。

(記 佐藤 知美)

議会広報編集特別委員会

委員長	佐藤 知美	委員	副島 英樹
副委員長	平山 文也	委員	徳川 博人
委員	白石 昌利	委員	末次 勝